

衛星データ利用者名

GIZ-CARI(政府／農業金融機関)

サービス提供者名

PwCサステナビリティ合同会社、国際航業株式会社

プロジェクト概要(200文字程度)

本事業は、タンザニアにおける稲作を対象に、①政府の農業統計データ整理/モニタリングプロジェクトおよび②農業金融サービス支援プロジェクトに対して、デイリー衛星画像、地上情報等のビッグデータを組み合わせた精度の高い農地・農家データ提供し、エビデンスベースのデータ活用型農業の実現にむけた農業データプラットフォームの展開を目指す。その際に、同プロジェクトを支援している国際機関GIZ-CARIと協力し、調査・実証を行う。

プロジェクト詳細(図表等を用いて説明)

アフリカ諸国において農業データ(農地・農家に係るデータ)を収集する一般的な手法は、現場訪問し、**農家やその他農業関係者を対象にしたヒアリングベースのデータを基に統計値の推定計算**を行う。しかし、ヒアリングベースの現場観測データは、**虚偽の申請や低い推定精度によりデータの信頼性が低く**、加えて、**情報収集に相当時間を要する問題**がある。

本提案事業は、タンザニアにおける稲作を対象に、「**適切な農業政策の策定**」および「**農家の金融アクセスの改善**」の2つの上位目標達成にむけて、客観的なデータを効率よく迅速に情報収集を可能とする衛星画像、現地気象データ、地上情報等のビッグデータを組み合わせ、精度の高い農地・農家データ提供し、**エビデンスベースのデータ活用型農業の実現にむけた、農業データプラットフォームの展開**を目指す。その際に、同プロジェクトを支援している国際機関GIZ-CARIと協力し、調査・実証を行う。

